

小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

（後期実施計画 平成22年度～平成26年度）

【平成22年度事業実績】

小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

◆【平成22年度事業実績】 (後期実施計画 平成22年度～平成26年度)

事業実施区分

◎ 新規 ○ 拡大・拡充 ● 継続 × 廃止・実績なし等 - 検討中等 ◇ その他

基本方針(1) 地域における子育て支援の推進

【基本施策 ア 地域における子育て支援サービスの充実】

*の付いている事業は、当初の計画には記載されていない新規追加の事業

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
1	一時保育事業	◇ 実施保育所の拡大	保護者のパート勤めや病氣、冠婚葬祭、育児疲れの解消などの理由により、一時的な保育サービスを実施	●	【実施状況】 認可保育所3か所 (民間3か所) 認可外保育施設7か所	6,275								子育て支援課	1
2	放課後児童健全育成事業	◇ 事業の継続と充実	放課後に帰っても保護者が仕事などで家庭にいない子どもを学校の余給教室などで預かり、遊びなどを通して生活習慣を養うとともに、子どもの安全を図ります。	●	小学校25校、小樽市立学校と赤井 児童福祉センター(26か所)で開設 実施事業員65人 (利用児童なしのため、4月に1 か所、8月に1か所休業)	82,062								生涯学習課	2
			特別支援学級、小樽市立学校及び赤井児童福祉センターの児童は延長して受入れ	●	4年生までの受入れを 継続実施(19名を受入 れ)	8,107								子育て支援課	
			土曜日、三期休業期間の開始時間 8:30～	●	小学校23校で8:30から の開設を継続実施	3,632								子育て支援センター	
			学校行事振替休日等の開設	●	開設全校で実施										
		◇ 土曜日開設場所の拡大	通年開設8か所、4～5月開設5か所(21年度)	○	通年開設9か所、4～5 月開設11か所に拡大										
3	幼稚園の保育サービス	◇ 実施幼稚園の継続の要請	幼稚園において、通常時間外に預かり保育の充実を図ります。	●	私立幼稚園15か所	-							学校教育課	3	
4	母子訪問指導事業	◇ 事業の継続	出産を控えた妊婦の健康管理や出産後の母の育児不安軽減を図るため、支援が必要な家庭を継続的に訪問し、相談・指導などを実施	●	延べ1,624件 (※別表2)	4,050							保健所	4	
5	ファミリーサポートセンター事業	◇ ファミリーサポートセンターの開設	「育児の援助を受けたい人(依頼会員)」と「育児の援助を行いたい人(提供会員)」が、お互いに地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業を実施	-	緊急時「1419」事業 者との協議。他市取 組調査	-							子育て支援課	5	
6	病児・病後児保育	◇ 1か所開設	保育所に通っている子どもなどの病氣又は病氣回復期に、看護師や保育士が病院など施設の専用スペースで一時的に保育サービスを実施	-	未実施	-							子育て支援課	6	
	地域子育て支援センター事業					4,380									
7	・センターの開設	◇ 設置か所数の拡大について検討	設置か所数 2か所	◎	市立保育所の規模・配置に関する計画において 待機保育所に平成25 年開設予定	-							子育て支援課	7	
8	・育児についての相談指導	◇ 事業の継続	「げんき」…赤井保育所併設、「風の子」…赤井保育所内 電話、メール、面接での子育て家庭に対する相談を実施	●	げんき(奥沢)94件 風の子(赤井)17件	-							子育て支援課	8	
9	・子育てサークル等の育成・支援	◇ 事業の継続と充実	子育てサークル代表者会議の開催、「親子であそぼう!」「すくすくひよこくらぶ」等の育成カリキュラムの実施、子育てサークルへの出張活動や物品貸出の実施など子育てサークルの育成・支援を実施	●	(※別表3-1)	-							子育て支援課	9	
10	・子育て支援ニュースの発行	◇ 事業の継続と内容の充実	子育て支援センターにおいて、子育て講座・イベント、子育てサークル、絵本紹介や保育所開放のお知らせなどの子育て関連情報を「子育て支援ニュース」として毎月発行	●	月1回発行 「げんき」820部配布 「風の子」820部配布	-							子育て支援課	10	
11	・子育て支援ボランティアの育成	◇ 事業の継続	「子育て支援ボランティア講座」の開催 子育てボランティア(希望者の登録) 市が実施する各種子育て支援事業への子育て支援ボランティアの派遣	●	年2回開催 登録数 全98人 年4回実施 延べ34人派遣	-							子育て支援課	11	
12	・その他育児支援に関すること	◇ 事業の継続と実施内容の充実	子育て支援センターを一級開放し、ミニ事業等を実施	●	週4回実施 (※別表3-2)	-							子育て支援課	12	
			町内会館を活用することにより、子育て支援センターの保育士が地域に向き、親子が気軽に参加し交流し合える場を開設し、ミニ事業、遊びや手作りおもちゃ制作の指導、育児相談を実施(「げんきがまちにやってくる!」)	●	年37回開催 参加者 384組	-									
			*児童館を活用することにより、子育て支援センターの保育士が地域に向き、親子が気軽に参加し交流し合える場を開設し、ミニ事業、遊びや手作りおもちゃ制作の指導、育児相談を実施(「かぜのこらんど」)	◎	年15回開催 参加者 437組	-									

【基本施策 ウ 子育て支援のネットワークづくり】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
(7)	地域子育て支援センター事業				※No.7～12再掲	(4,350)								子育て支援課	(7)
24	子育てガイドブックの作成	◇「子育てガイドブック」の更新と配布の継続	子育て家庭の情報誌として「子育てガイドブック」を作成し、母子健康手帳交付時や子どものいる転入家庭に配布（子育て支援センター等に常備）	●	対象世帯に配布	-								子育て支援課	24
25	ホームページによる情報発信	◇事業の継続と内容の充実	市のホームページに「子育てガイドブック」のほか各種子育て支援情報を掲載し最新情報を提供	●	常設	-								子育て支援課	25

【基本施策 エ 児童の健全育成】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
	子どもの居場所づくりの推進		休日や放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」をつくり、遊びやスポーツ、体験学習など様々な学習機会を提供します。また、多くの子どもたちが参加できるような情報を提供												
26	地域子ども教室推進事業	◇事業の継続と内容の充実	土曜日の午前中、学校施設を利用し、地域のボランティアがスポーツや文化活動などの指導を行い、子どもが安心して活動できる場所と機会をつくるため「地域子ども教室推進事業」を実施	●	小学校25校で実施 参加児童数 延べ約1万人 （長期休業期間を除く全ての土曜の午前中）	291								生涯学習課	26
27	子ども情報誌「大きおたる」発行事業	◇事業の継続と内容の充実	子どもを対象としたイベントをジャンル別にまとめ、情報を提供	×	実績なし	-								生涯学習課	27
28	社会教育施設を活用した学習機会の提供	◇事業の継続と充実	各社会教育施設の特徴を生かした教室・講座など子ども向けプログラムづくり、子どもたちが楽しく、気軽に参加できる場の提供を行うとともに、学校と連携した出前講座を実施 図書館…「1日司書体験」「おはなしの会」「ブックスタート事業」等の実施 総合博物館…「ジュニア実験実習講座」等の実施 文学館・美術館…小学生向け「文学講座」「美術講座」等の実施 総合体育館…「バスケットボール教室」「トランポリン教室（春休み・夏休み）」・「体操教室（冬休み）」の実施 高島小学校温水プール…「水泳教室」の実施	●	入館者数 本館204,703人 （※別表5） 普及講座 293回実施 《文学館》小中学生 入館者数 1,111人 《美術館》小中学生 入館者数 1,093人 利用者数 13,860人 小中学生 9,292人 高校生 4,568人 利用者数 14,399人 小中学生 14,173人 高校生 226人	-							生涯学習課	28	

37	歯科健診・フッ化物塗布事業等 ・歯科健診・フッ化物塗布事業	事業の継続	子どもの歯科疾患の予防・早期発見のため、保健所において歯科健診を定期的に行うとともに、保育施設や児童福祉施設に向いても実施	● 対象 28施設 受診数 1,431人 (※別表9)	70														保健所	37	
38	・保育施設巡回健康教育事業	事業の継続	児童の口腔衛生（歯みがきなど）に関する意識の啓発のため、歯科保健に関する話と歯みがき指導を実施	● 対象 24施設 受講数 1,228人 (※別表9)	40														保健所	38	
(4)	母子訪問指導事業			※No.4 再掲	(4,050)														保健所	(4)	
	妊産婦、乳幼児健康教育、健康相談事業等		子どもの健やかな成長・発達を育むため、妊娠中から育児期の継続した健康教育、健康相談の場を通し育児支援を実施																		
39	・総合健康相談	事業の継続	妊娠中から育児期を通じて、児童の疾病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるとともに、適切な成長・発達ができるように総合的な相談を実施	● 年6回 相談件数 338件	163														保健所	39	
40	・まちかど子ども総合健康相談（カンガルークラブ）	事業の継続	地域において、保護者が気軽に育児や自分自身の悩みを相談し、地域との交流を図ることを目的に健康相談を実施	● 年24回（市内4か所） 相談件数 529件	353														保健所	40	
41	・母親・両親教室	事業の継続	妊娠期にある母親及びその家族に対し、妊娠出産育児に関する知識を習得させ、健全な母性及び父性の育成を目指して実施	● 母親教室 年12回 参加者 延べ123人	188														保健所	41	
42	・幼児教室（やんちゃクラブ）	事業の継続	言語・精神面及び社会性において、経過観察が必要な子どもや親子関係・養育環境等で支援が必要な母子に対して集団・個別支援を実施	● 年2回 延べ214組	472														保健所	42	
43	・発達相談	事業の継続	言語・社会性・母子関係について、適切な助言指導を行い健全な成長発達を促すことを目的に個別相談を実施	● 年48回 相談件数 140件	705														保健所	43	
44	・テレフォン育児悩みごと相談	事業の継続	育児やしつけなど、気軽に相談できるよう電話相談を実施	● 年49回 相談件数409件	-														保健所	44	
45	各種予防接種事業	法定予防接種の継続	子どもは感染症から体を守る免疫力が大人のように十分備わっていないため、様々な感染症にかかります。個人の感染予防とともに集団生活の場における流行を防止するため、予防接種の重要性を広く周知し、接種率の維持・向上に努めます。	● BCG 728人 三種混合 3,031人 二種混合 734人 ポリオ 1,444人 麻疹・風しん 第1期 703人 第2期 709人 第3期 804人 第4期 811人	59,617													保健所	45		
46	助産施設運営費負担金	事業の継続	生活保護世帯や低所得世帯に対し、指定助産施設での出産費用の助成を実施	● 助成件数 30件	11,979														地域福祉課 子育て支援課	46	

【基本施策 イ 食育の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
47	健康づくりのための栄養改善事業	事業の継続と実施内容の充実	妊産婦、乳幼児及び学童時に対し望ましい食生活を普及するために栄養相談（食育）を実施 幼児・学童期より親子で「食事づくり」を体験する機会を持つことにより「食」に親しみ、楽しい「食育」を学ぶことを目的に実施（キッズクッキング）	●	2,489件	870								保健所	47
48	地区組織活動の支援	支援の継続とネットワークの充実	小樽食生活改善協議会の推進員を中心として、食育ボランティアの地区組織活動の支援やネットワークの強化の促進	●	年1回開催 参加者 53人	20								保健所	48
49	離乳食講習会	事業の継続と内容の充実	乳児期の離乳食の進め方や口腔機能の発達を促す食育支援を行います。	●	年5回 46人	50								保健所	49
50	学校給食内容充実事業	事業の継続と拡大、バイキング方式導入の検討	子どもの食に関する自己管理能力を育むため、セレクトメニューの導入を実施	●	全小中学校で実施	-								学校給食課	50
51	食育推進事業	事業の継続	児童・生徒の望ましい食生活の形成につながる学校給食を通じての食育の推進（「学校給食だより」の発行や保護者を対象にした給食試食会や食育講座の開催	●	給食だより年10回 試食会81回1,214人	130								学校給食課	51

【基本施策 ウ 思春期保健対策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
52	思春期保健相談事業	事業の継続	思春期における性的問題や心と身体の変化や悩みなどに関し、思春期の子どもや家族などの心身の安定を図るため、専門の相談窓口を設け電話や来所による相談を実施	●	年49回実施 計35件 電話相談 15件 来所相談 19件 訪問 1件	1,433								保健所	52
53	思春期健康保健教育	事業の継続	小・中学校や高等学校と連携し、喫煙や薬物、性や性感染症予防に関する正しい知識の普及等を図るため、医師等が健康保健教育を実施	●	小・中学校 年18回実施 参加者 1,420人									保健所	53
54	小・中学校での取組 ・性教育の充実	性教育に関する研修の充実、授業実践交流の継続	「研究資料」の発行、授業実践交流を実施、講演会を実施	●	性教育研究会による授業研究を実施 講演会1回実施	-								指導室	54
55	健康教育の推進	健康教育に関する研修の充実、関係機関との連携の充実	「研究資料」の発行、薬物乱用防止教室実施の啓発	●	小学校 14校、 中学校 14校で実施	-								指導室	55

【基本施策 エ 小児医療の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
56	乳幼児への医療助成事業	事業の継続	乳幼児等の健康の増進と保持を図ることを目的に、その家庭の負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●	【助成実績】 延69,236件	120,299								健康課・福祉医療課	56
57	小児慢性特定疾患治療対策	事業の継続	慢性特定疾患児の医療費負担を軽減するため、医療費を給付	●	【給付実績】 81件	道費								保健所	57
58	未熟児養育医療事業	事業の継続	指定養育医療機関で未熟児が入院治療を受ける際に、医療費負担を軽減するため、自己負担額の公費負担を実施	●	【給付実績】 延84件	7,570								保健所	58
59	身体障害児育成医療事業	事業の継続	指定医療機関で身体に障がいのある子どもに対して、生活機能を取り戻すために必要な医療費を給付	●	【給付実績】 42件	道費								保健所	59
60	小児救急医療体制の整備	事業の継続	二次医療圏を単位として、地域の小児科を有する病院が休日における二次医療・救急に対応	●	週1回日曜日	9,321								保健所	60

基本方針（3）子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

【基本施策 ア 次代の親の育成】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
61	小・中学校、高等学校と幼稚園・保育園児との交流 ・小・中学校での取組	事業の継続と拡大	幼稚園・保育園児と小・中学校児童生徒との学校行事や日常での相互交流を実施	●	保育所地域活動事業として民間保育所3か所で異年齢児交流を実施 小学校7校 中学校1校で実施	540								子育て支援課	61
			幼稚園児・保育園児の学校授業参観を実施	●	体験入学を実施 小学校25校	-								指導室	
62	・インターンシップ等を活用した交流促進	事業の継続	高校生のインターンシップやボランティア活動の場として幼稚園、保育所、児童福祉施設が活用されており、こうした機会を利用した高校生と乳幼児との交流を実施	●	公立保育所6が所で市内の高校生を受入れ	-								子育て支援課	62
(20)	保育所地域活動事業				※No.20再掲	(1,553)								子育て支援課	(20)

【基本施策 イ 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
63	指導方法の向上	◇ 事業の継続と充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 補充的・発展的学習や習熟度別学習等の実施 ● 教育機種の活用及び指導方法の工夫改善 ● A L T（外国語指導助手）を活用した外国語・国際理解教育の推進 ● 学力テスト等による学力の状況把握、指導と評価の改善 ● 「研究資料」や「手引」の発行、研修会の実施、授業交流会の実施 	●	全小中学校で実施	-								指導室	63
64	教員の指導力の向上	◇ 事業の継続と充実 ◇ 連携の強化と充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修会の実施、「研究資料」の発行 ● 小学校教育との円滑な接続のため保育所児童の就学に際し子どもを育ちを支えるための資料等により情報を共有 	●	保育所児童の就学に際し資料等により小学校と情報を共有	-								指導室 子育て支援課	64
65	心の教育の充実	◇ 事業の継続と充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 道徳教育の全体計画の整備 学級の指導計画（整備中） ● 「研究資料」の発行、心のノートの活用を指導 ● 体験的な活動等との関連を図った道徳の時間の指導の充実 	●	「全体計画」は全小中学校で整備 ● 研究資料作成 ● 校長会等での指導	-								指導室	65
66	体験的学習の充実	◇ 事業の継続と充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉施設との交流、清掃活動等を通じた社会体験学習の推進 ● おたる自然の村等の活用による自然体験学習の推進 ● 国際感覚を育てることを目的とした姉妹（友好）都市間の少年少女使節団交流 	●	小学校13校、 中学校 9校で実施 ● 小学校22校、 中学校6校で実施 ● ソウル特別市江西区 サッカー少年使節団の受入 小学生15名	-	359							指導室 秘書課	66
67	教育相談体制の充実	◇ 事業の継続と相談機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの臨床心理に関して専門的な知識及び経験を有する者で、子どもが抱える悩みや不安等の解消やいじめ、不登校などの生徒指導上の課題の未然防止や改善を図ることを目的に学校及び市教委にスクールカウンセラーを配置 ● 相談窓口の一歩化と市民への周知、他機関との連携 	●	6名配置 (市費1名、道費5名) 相談件数639件 相談回数 757件 ● 教育研究所を窓口として実施	-								指導室	67
(31)	家庭児童相談室の取組				※No.31再掲	1,519								子育て支援課	(31)
68	体育授業の充実	◇ 事業の継続と充実及び新体力テストの実施の検討	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究授業の公開、研究資料の発行、充実及び新体力テストの実施の検討 	●	全小中学校で実施	-								指導室	68
69	運動部活動の充実 (中学校)	◇ 取組の継続	<ul style="list-style-type: none"> ● 運動部活動への地域の指導者の活用 	●	地域指導者の活用 8校	-								指導室	69
70	就学時・定期健康診断の充実	◇ 事業の継続と医師会、歯科医師会、学校薬剤師会等関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ● 就学時健康診断、定期健康診断による疾病等の早期発見、早期治療 ● 検診結果の家庭通知による学校と家庭が連携した健康教育の推進 	●	就学時健診 764人 定期健康診断 8,329人 ● 各家庭へ結果通知	8,026								学校教育課	70
(55)	・健康教育の推進				※No.55再掲	(-)								保健所	(55)

71	信頼に応える学校づくり	◇ 取組の継続と評価の公開	学校評議員の設置、活用による開かれた学校づくり、地域に根ざした特色ある学校づくり	● 公開授業の実施 全小中学校で実施	-															指導室	71	
			外部人材等を活用した教育活動の充実	● 小中学校全校で実施	-																	
			学校の教育目標・教育方針等のホームページへの掲載	● 小中学校全校で実施	-																	
			教員の自己評価と学校運営の外部評価の実施	● 小中学校全校において、教員の自己評価と外部評価を実施	-																	
72	危機管理体制の取組	◇ 取組の継続と充実	危機管理マニュアルの作成及び防犯訓練の実施、資料の作成配布	● マニュアル4校作成、防犯教室小中学校校、中学校5校で開催	-																総務管理課 学校教育課	72
			通学路の安全点検及び通学路安全マップの作成	● 通学路等パトロールボランティア養成講習会2校で実施 安全マップ 39校作成 安全点検 41校実施	-																学校教育課	
73	学校施設の整備	◇ 事業の継続	学校施設の耐震化整備（耐震診断・実施設計・耐震補強工事）の実施	● 小学校3校、中学校2校の耐震補強工事 中学校2校の実施設計 小学校2校の耐震診断	561,215 22,911 6,363																総務管理課	73
			学校施設の改修整備	● 小中学校校舎洋式トイレ設置	11,867																	
74	幼稚園教育の充実	◇ 事業の継続	各幼稚園で特色あるカリキュラムの編制	● 15幼稚園で実施	-																学校教育課	74
75	私立（幼稚園）振興補助金の交付	◇ 事業の継続	学校法人が運営する幼稚園に対し幼稚園教育の充実のため補助金の交付	● 15幼稚園 1,216人	5,472																学校教育課	75
76	幼稚園就園奨励費補助金の交付	◇ 事業の継続	保護者の負担軽減を図るため保育料の減免を行う幼稚園に対し補助金の交付	● 20幼稚園 1,109人	111,169																学校教育課	76
77	幼稚園障害児指導費補助金の交付	◇ 実施の継続	ノーマライゼーションの理念のもと障がい児受け入れに取り組んでいる幼稚園に対し補助金の交付	● 6幼稚園 16人	384																学校教育課	77

【基本施策 ウ 家庭や地域の教育力の向上】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.	
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量
78	P T A活動の推進	◇ 事業の継続と充実	地域や学校と連携した文化・スポーツ・ボランティア活動の実施	●	地域子ども教室実施 25校	210									生涯学習課	78
			研究会、ブロック研究会等各種研修会の開催	●	研修会 9回開催 参加者 約1,300人											
			「子ども110番の家」など子どもの安全を守る取組	●	通学路点検 27校PTA 校区パトロール 27校 「子ども110番の家」 全的に実施											
			単P広報誌や市P連だよりの発行	●	「市P連だより」2号 発行 「PTAだより」各校 で発行											
			社明運動参加協力、街頭補導、地域の祭典補導などの実施	●	各学校地域での実施											
(26)	子どもの居場所づくりの推進				※No.26～27再掲	(291)									生涯学習課	(26)
(29)	小樽市地域子供会育成連絡協議会の取組				※No.29再掲	(193)									青少年課	(29)
79	スポーツ少年団の取組	◇ 事業の継続と拡大	加盟競技団体との連絡調整や育成指導を図り、「スポーツテスト会（夏・冬）」「リーダー合宿研修会」等の事業を実施	●	9種目 20団体 366名	-									生涯スポーツ課	79
80	総合型地域スポーツクラブの設立	◇ マスタープランの作成 ◇ 総合型地域スポーツクラブの設立	総合型地域スポーツクラブ創設に向け、設立準備委員会の開催や、広報・調査活動、スポーツ教室などの実施	●	H22.4.3 小樽西部地区スポーツクラブ設立	-									生涯スポーツ課	80

基本方針（４）子育てを支援する生活環境の整備

【基本施策 ア 良質な住宅の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
81	公営住宅でのファミリー向け住戸の供給	市営オタモイ住宅3号棟全45戸のうち3LDK4戸 市営オタモイ住宅4号棟全45戸のうち3LDK4戸 市営若竹住宅2号棟全40戸のうち3LDK10戸	広くゆとりのある、ファミリー向け住戸を有する良質な公営住宅の建設・誘致を推進	●	うち3LDK4戸	338,557								建築住宅課	81
			H21.6着工 H22.8竣工	—	未実施										
			H23.6着工 H24.9竣工	●	うち3LDK10戸	486,140									
82	住宅の情報提供や相談機能の充実	事業の継続	公営・民間住宅についての情報提供方針の検討と仕組みづくりを進めるとともに、市の住宅相談窓口の一本化等による相談機能の充実	—	情報収集	—							建築住宅課	82	

【基本施策 イ 良好な居住環境の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
83	安心して利用できる広場の整備	事業の継続	市営住宅の建設に伴い、子どもからお年寄りまで安心して利用できる広場の整備を実施	×	実績なし	—							建築住宅課	83	
84	シックハウス対策	事業の継続	公共施設新設・改修時の実施、既存公共施設でのシックハウス対策の実施	●	10件（手宮公園トイレ建築工事他9件）	94,426							建築住宅課 建築指導課	84	
						(契約金額)									

【基本施策 ウ 安全な道路交通環境及び安心して利用できる公共施設の整備】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
85	交通安全施設の整備	事業の継続	道路標識、カーブミラー、区画線、ガードレールなどの交通安全施設の設置・補修	●	(※別表10)	28,150							建設事業課	85	
86	信号機、横断歩道等の設置	事業の継続	小中学校、PTA、町内会など地域住民からの信号機、横断歩道などの設置要望等を踏まえ、小樽警察へ要望・要請を実施	●	【実施状況】2件	—							生活安全課	86	
87	小樽公園の再整備	平成21年度から休止している小樽公園の再整備について、平成25年度から再開し、施設の更新やバリアフリー化を進める。	小樽公園再整備計画を策定し、この計画に基づき施設の更新やバリアフリー化を視野に入れ小樽公園の再整備を進めます。	—	未実施	—							建設事業課 (緑化公園グループ)	87	
88	公園施設のバリアフリー化	計画的かつ段階的にトイレや駐車場等の公園施設のバリアフリー化を進める。	公園利用者に配慮し、トイレ、駐車場、園路等の公園施設のバリアフリー化を推進	◎	1箇所を実施 (小樽手宮公園トイレ増設等)	30,130							建設事業課 (緑化公園グループ)	88	
89	公園施設の更新	新たに策定する公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等の公園施設の更新を段階的に行う。	子どもなどが安心して公園施設を利用してもらうために、耐用年数が過ぎ老朽化している遊具等の公園施設について長寿命化計画を策定し、段階的に公園施設の更新を進めます。	—	情報収集	—							建設事業課 (緑化公園グループ)	89	
90	公共施設のバリアフリー化、授乳室・トイレ等の整備	公共施設の新設又は改修時の整備促進	公共施設の新設又は改修時において、バリアフリー新法等に基づくバリアフリー化や利用目的に対応した授乳室・トイレ等子育て世帯に配慮した整備を推進	●	2件（手宮公園トイレ事業、旧色内ステーション整備）	19,583							建築住宅課	90	
91	街路灯整備助成金	事業の継続	通学路等道路における防犯と交通の安全を図るため、街路灯の設置、改良及び維持管理を行う町内会等の団体に対して助成金を交付	●	整備補助金 町会延36件 維持管理補助金 204団体	4,047 46,000							庶務課	91	

基本方針（５）職業生活と家庭生活との両立の推進

【基本施策 ア 多様な働き方の実現と働きやすい環境づくりの整備】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
92	企業への啓発	事業の継続	「労働実態調査」で、育児休暇実施状況を把握し、育児休業関連資料により市内企業への啓発促進	●	調査回答 254件	118								商業労働課	92
93	男女平等参画情報誌の発行	事業の継続	男女が抱える様々な問題について、共に考え、行動するきっかけを作り、市民一人一人に男女平等参画の意識が高められる情報を提供するため、男女平等参画情報誌「ばるねっと」を発行	●	年1回発行部数 5,000部	314								男女平等参画課	93
94	男女平等参画セミナーの開催	事業の継続	社会のあらゆる分野において男女が対等なパートナーとして参画できる社会の実現をめざして、これにかかわる学習をすることを目的に「男女平等参画セミナー」を開催	●	年4回参加者86人	74								男女平等参画課	94
95	男女参加型講座の開催	事業の継続	従来の男女の固定的な役割分担をなくするため、生活講座の参加者を原則男女共にし、男性の参加を促進（男性限定の講座を廃止し、生活講座の対象を男女共にした）	○	年35回参加者72人	168								婦人女性センター	95
96	男女平等参画推進講演会の開催	事業の継続	男女平等参画社会の実現に向けて解決すべき課題を広く問題提起し、市民のみならずとも考えることを目的に開催	●	年1回参加者 110人	99								男女平等参画課	96
97	小・中学校での取組	取組の継続と充実	男女平等の視点に立った学校行事の運営や児童・生徒会活動の促進	●	全小中学校で実施	-								指導室	97
			性別にとられず、児童生徒の個性を尊重する教育・進路指導の充実	●	全小中学校で実施	-									
			男女平等の視点に立った教員向け指導資料の作成	●	毎年度発行	-									

【基本施策 イ 仕事と子育ての両立の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
(1)	一時保育事業				※No.1再掲	(6,275)								子育て支援課	(1)
(2)	放課後児童健全育成事業				※No.2再掲	(93,801)								生涯学習課ほか	(2)
(3)	幼稚園の保育サービス				※No.3再掲	(-)								学校教育課	(3)
(5)	ファミリーサポートセンター事業				※No.5再掲	(-)								子育て支援課	(5)
(6)	病児・病後児保育				※No.6再掲	(-)								子育て支援課	(6)
(15)	待機児童の解消				※No.15再掲	(-)								子育て支援課	(15)
(16)	延長保育事業				※No.16再掲	(22,656)								子育て支援課	(16)
(17)	産休明け保育事業				※No.17再掲	(22,940)								子育て支援課	(17)
(18)	休日保育事業				※No.18再掲	(1,947)								子育て支援課	(18)
(19)	障がい児保育				※No.19再掲	(8,140)								子育て支援課	(19)
(22)	認可外保育施設支援事業				※No.22再掲	(6,040)								子育て支援課	(22)
(92)	企業への啓発				※No.92再掲	(118)								商業労働課	(92)
(93)	男女平等参画情報誌の発行				※No.93再掲	(314)								男女平等参画課	(93)

基本方針（６）子どもたちの安全の確保

【基本施策 ア 子どもたちを交通事故から守るための活動の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
98	交通安全指導・啓発の取組	事業の継続と充実	小樽市交通安全運動推進委員会による関係機関の連携と啓発運動の実施	●	【実施状況】 64回	2,008								生活安全課	98
			地域や学校と連携した「交通安全教室」「自転車教室」の開催	●	【実施状況】 76回 交通安全教室 31回 自転車教室 16回 歩行教室 29回	-									
			通学路の安全対策と交通安全指導員の配置 交通安全奉仕員による地域での交通安全運動の推進と普及	●	指導員配置 8箇所 交通安全運動 21回実施	10,565									
			シートベルト、チャイルドシートの普及啓発活動	●	【実施状況】 64回	-									
(85)	交通安全施設の整備				※No.85再掲	(28,150)							建設事業課	(85)	
(86)	信号機、横断歩道等の設置				※No.86再掲	(-)							生活安全課	(86)	
(91)	街路灯整備助成金				※No.91再掲	(50,047)							庶務課	(91)	

【基本施策 イ 子どもたちを犯罪等の被害から守るための活動の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
99	犯罪等の被害から守るための取組	事業の継続と充実	PTAが進める「子ども110番の家」についての支援 小中学生への防犯ブザーの貸与や学校での通学指導や防犯講習の実施による防犯意識の啓発 学校や地域への犯罪等に関する情報の提供 ポランディアによる登下校時の防犯パトロールの実施	●	「子ども110番協力の家」ステッカー1,400枚を制作（各単位PTA・地域町内会配布用等）	100	-	-	-	-	-	-	-	生涯学習課	99
				●	防犯ブザー貸与863個	-	-	-	-	-	-	-	-	学校教育課	
				●	通学路等パトロールポランディア養成講習会2校で実施	-	-	-	-	-	-	-	-		
				●	随時	-	-	-	-	-	-	-	-		
				●	34校で実施	-	-	-	-	-	-	-	-		
(31)	家庭児童相談室の取組				※No.31再掲	(1,519)								子育て支援課	(31)
(67)	教育相談体制の充実				※No.67再掲	(-)								指導室	(67)
(72)	危機管理体制の取組				※No.72再掲	(-)								指導室ほか	(72)

基本方針（7）要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

【基本施策 ア 児童虐待防止対策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
100	児童虐待防止対策の推進 ・小幡児童保護児童虐待地域協議会の設置・運営	事業の継続と充実 ◇ 児童福祉法、児童虐待防止法改正による虐待防止体制の強化と充実	児童虐待の予防や早期発見・早期解決のため、関係団体による「小幡児童保護児童虐待地域協議会」を開催し、連携と相互協力による支援対策を推進	●	協議会 1回開催	-	-	-	-	-	-	-	-	子育て支援課	100
101	ネットワーク（ケース）会議の開催	事業の継続と充実	虐待事例ごとに学校、保育所、幼稚園、保健所、民生児童委員、児童相談所など、関係者によるケース検討会議を開催し、児童に関する情報交換を通して、援助体制について検討し、相談・支援・保護等適切な対応を実施	●	ケース検討会議 26回開催	-	-	-	-	-	-	-	-	子育て支援課	101
102	研修、広報・啓発活動の実施	事業の継続と充実	虐待防止のためのセミナー、研修の開催、各種啓発資料の配布 「児童の権利に関する条約」の広報・啓発活動を推進	●	セミナー開催 広報チラシ配布	14	-	-	-	-	-	-	-	青少年課	102
				●	若たる「子ども家談」開催	20	-	-	-	-	-	-	-		
103	児童虐待予防の取組	事業の継続と充実	学校、幼稚園、保育所、保健所など子どもと直接関わる場や各種相談窓口など、育児相談機能の充実、・教員向け啓発資料の配布、・児童生徒向け啓発資料の配布	◇	※No.8再掲 ※No.31再掲 ※No.39～44再掲 ※No.52再掲 ※No.67再掲	-	-	-	-	-	-	-	-	子育て支援課 子育て支援課 保健所 指導室	103

【基本施策 イ 母子家庭などひとり親家庭等の自立支援の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） 《22年度～26年度》	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
104	自立支援事業の推進 ・母子自立支援員設置事業	事業の継続	母子自立支援員を配置し、母子家庭等の相談・自立支援体制の充実と自立への情報を提供	●	相談件数 592件	1,485								子育て支援課	104
105	母子寡婦福祉会活動の支援	支援の継続	母子寡婦福祉会の充実のため、会の運営活動に対して補助し、母子家庭及び寡婦に対して精神的安定と生活向上のため、その自立に必要な援助を実施	●	補助金交付	100								子育て支援課	105
106	母子家庭自立支援給付金支給事業	支援の継続	母子家庭の母の安定雇用に必要な資格・免許取得、常用雇用促進のため、「自立支援教育訓練給付金」「高等職業訓練促進給付金」の給付事業を実施	●	[給付金] 自立支援教育訓練給付金 6件 94千円 高等職業訓練促進給付金 17件 18,330千円 入学支援給了一時金 4件 150千円	18,574								子育て支援課	106

107	生活支援事業の推進 ・母子福祉資金貸付事業	◇事業の継続	経済的な自立や子どもの就学などで資金が必要となった場合に、生活相談・資金貸付の受付を実施	※No.104再掲 母子相談件数 592件	(1,455)													子育て支援課	107
108	・災害遺児手当の支給	◇支給の継続	交通事故その他の不慮の災害により生計の中心となる者を失った子どもの養育費等の負担軽減を図るため、養育者に対し災害遺児手当を支給	●支給件数 9件	720													子育て支援課	108
109	・児童扶養手当の支給	◇事業の継続	母子家庭等の生活の安定と援助のため、児童扶養手当を支給	●支給件数 19,786件	790,292													子育て支援課	109
110	・母子生活支援施設の利用促進	◇事業の継続	母子家庭等の自立と親や子どもの精神的安定を図るため、母子が一緒に入所できる母子生活支援施設の利用促進	●利用世帯 延142世帯	26,594													子育て支援課	110
111	・ひとり親家庭等医療費助成事業	◇事業の継続	ひとり親家庭等の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●助成件数 延31,148件	85,117													後期高齢・福祉医療課	111

【基本施策 ウ 障がい児施策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
112	子ども発達支援センター事業	◇事業の継続と充実	「子ども発達支援センター」を総合的センターとし、心身の発達に心配のある子どもの相談や療育を実施 心身の発達に心配のある子どもの保護者への相談や発達評価を実施 「小樽市障害児早期療育指導委員会」「子ども相談室」の開催 児童相談所と連携した「巡回児童相談」の開催 心身に障がいのある子どもを指導する幼稚園、保育所、学校等の現場担当者を対象とした「小樽市障害児早期療育セミナー」の開催 他の施設・機関の紹介と連携 保育所・幼稚園を訪問し、保育や療育に関する具体的な支援方法を助言	●利用者 延3,217人 相談件数 167件 ×実績無し ●巡回児童相談 年8回開催 (相談件数 57件) ●年1回開催 (参加者 49人) ●随時 ●訪問件数 102件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	子ども発達支援センター	112
(2)	放課後児童健全育成事業			※No.2再掲	(93,801)									生涯学習課ほか	(2)
(19)	障がい児保育			※No.19再掲	(8,140)									子育て支援課	(19)
113	他の障がい児福祉施設・事業との連携	◇連携の強化	福祉法人や民間が運営する児童福祉施設・事業のサービス内容の情報提供、利用者ニーズに応じた施設紹介の実施	●随時	-									地域福祉課 子育て支援課	113
114	小樽市就学指導委員会の取組	◇取組の継続	教育上特別な配慮を要する新入学児童の心身の障害の種類、程度等について調査し、望ましい教育支援のあり方について審議	●就学指導委員会 5回開催	172									学校教育課	114
115	小樽市子ども支援部会の取組	◇取組の継続	市立小中学校からの申し出に応じて、在籍児童生徒のLD等の障害などを調査し、望ましい教育支援のあり方について審議	●子ども支援部会 9回開催	764									学校教育課	115
116	生活支援事業の推進 ・障害児福祉手当	◇事業の継続	日常生活で常時介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給	●支給件数 1,254件	18,033									地域福祉課	116
117	・特別児童扶養手当	◇事業の継続	20歳未満の障がい児を監護、療育している方に特別児童扶養手当を支給	●進達（認定請求36件、所得状況届230件、その他141件）	道費									子育て支援課	117
118	・重度心身障害者医療費助成事業	◇事業の継続	重度心身障がい者（児童を含む）の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●助成件数 延88,256件	448,326									後期高齢・福祉医療課	118
119	・補装具・日常生活用具・自助具の給付・修理	◇事業の継続	日常生活や活動を容易にするために必要な各種用具等の給付・修理を実施	●補装具の給付・修理 給付等件数 96件 日常生活用具の給付・貸与 給付等件数 177件	11,361 2,198									地域福祉課	119

小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

【平成22年度事業実績】 (後期実施計画 平成22年度～平成26年度)

別表1(※22年度の放課後児童クラブ開設時間)

	2 放課後児童健全育成事業		
	平日	土曜日	日曜日・祝日
		夏・冬・春休み	年末年始
各小学校	下校時～18:00	8:30～18:00	休会
小樽龍学校	下校時～17:15	8:00～17:15	休会*土曜も含む
勤労女性センター	下校時～18:00	8:30～18:00	休会
塩谷児童センター	下校時～18:00	9:00～18:00	休会
いなきた児童館	下校時～18:00	9:00～18:00	休会

別表2

	4 母子訪問指導事業						
	妊産婦延件数	新生児延件数	未熟児延件数	乳児延件数	幼児延件数	計	
22年度	796件	643件	96件	58件	31件	1,624件	22年度
23年度							23年度
24年度							24年度
25年度							25年度
26年度							26年度

別表3-1(地域子育て支援センター事業)

	9 子育てサークル等の育成・支援							
	親子で遊ぼう (「てくてく」コース)		すくすくひよこくらぶ		物品貸出し事業		出前支援事業	
	実施状況	参加数	実施状況	参加数	貸出件数	物品数	(風の子)	
22年度	年30回	延249組	年30回	延274組	16件	27	4件	22年度
23年度								23年度
24年度								24年度
25年度								25年度
26年度								26年度

別表3-2(地域子育て支援センター事業)

	12 その他育児に関すること				
	センター開放とミニ事業の実施				
	げんき(奥沢)		風の子(赤岩)		
実施状況	参加数	実施状況	参加数		
22年度	年93回	延2793組	年97回	延640組	22年度
23年度					23年度
24年度					24年度
25年度					25年度
26年度					26年度

別表4-1

	20 保育所地域活動事業								
	郷土文化伝承		世代間交流		異年齢児交流		保育所開放		
	公立	民間	公立	民間	公立	民間	公立	民間	
22年度	—	—	3か所	3か所	—	3か所	4か所	—	22年度
23年度									23年度
24年度									24年度
25年度									25年度
26年度									26年度

別表4-2

	21 保育施設の整備					
	全体(補修費)		各施設(増築・改修費)			
22年度	補修	1,773千円	改修	6,993千円	最上保育所 認可(1箇所) 認可外(1箇所)	22年度
			新設	69,956千円		
			改修	489千円		

別表5(図書館)

	28 社会教育施設を活用した学習機会の提供															
	入館者数		登録者数		蔵書数				貸出者数及び貸出冊数							
	本館	開館日数	本館	本館	学校 巡回文庫	移 動 図書館	本館	移動図書館	貸出・学校巡回文庫	計	貸出者数	貸出冊数	貸出者数	貸出冊数		貸出者数
22年度	296日	204,703人	28,897人	258,793冊	4,858冊	15,895冊	73,278人	323,307冊	5,002人	24,889冊	48,608人	49,646冊	126,888人	397,842冊		22年度
23年度																23年度
24年度																24年度
25年度																25年度
26年度																26年度

別表6

	29 小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組					
	小樽ライオンズクラブ「少年の船」					
	実施 時期	参加者				
22年度	8/5～8/9	児童 21人	サブリター 1人	指導者 3人	合計 25人	22年度
23年度						23年度
24年度						24年度
25年度						25年度
26年度						26年度

別表7

	31 家庭児童相談室の取組												
	相談件数合計		未就学		小学生		中学生		高校生		その他		
	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	
22年度	48件	5件	9件	—	16件	—	12件	—	8件	4件	3件	1件	22年度
23年度													23年度
24年度													24年度
25年度													25年度
26年度													26年度

別表8-1

	32 児童館での取組 塩谷児童センター利用状況								
	開館日数	利用者数						日平均	
		幼児	小学生	中学生	一般	合計			
22年度	308日	216人	8,359人	325人	434人	9,334人	30人	22年度	
23年度								23年度	
24年度								24年度	
25年度								25年度	
26年度								26年度	

別表8-2

	32 児童館での取組 いなきた児童館利用状況								
	開館日数	利用者数						日平均	
		幼児	小学生	中学生	一般	合計			
22年度	308日	2,613人	8,999人	57人	2,556人	14,225人	46人	22年度	
23年度								23年度	
24年度								24年度	
25年度								25年度	
26年度								26年度	

別表8-3

	32 児童館での取組 とみおか児童館利用状況								
	開館日数	利用者数						日平均	
		幼児	小学生	中学生	一般	合計			
22年度	308日	1,314人	7,039人	1,053人	1,975人	11,381人	37人	22年度	
23年度								23年度	
24年度								24年度	
25年度								25年度	
26年度								26年度	

別表9(歯科健診・フッ化物塗布事業等)

	37 歯科健診・フッ化物塗布事業							38 保育施設巡回健康教育事業		
	対象施設	対象数	受診数	受診率	塗布数	塗布率	健康相談数	対象施設	受講数	
22年度	28施設	1,594人	1,431人	89.8%	945人	66.0%	256人	24施設	1,228人	22年度
23年度										23年度
24年度										24年度
25年度										25年度
26年度										26年度

別表10

	85 交通安全施設の整備										
	区画線標示委託費		道路標識整備工事費		カーミラー整備工事費		防護柵設置工事費		歩道整備等工事費		
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
22年度	162,504m	18,522千円	29基	476千円	7基	707千円	132m	6,361千円	40m	2,084千円	22年度
23年度											23年度
24年度											24年度
25年度											25年度
26年度											26年度